

環境コモンズの挑戦

①

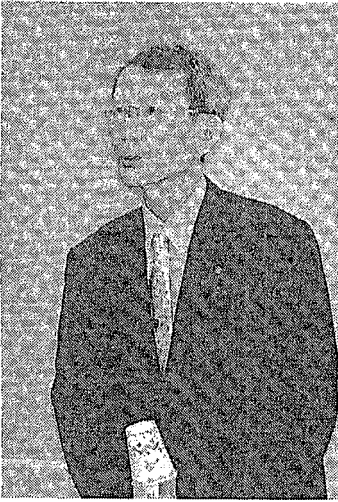
苫小牧フォーラムから

小磯修一・釧路公立大学長基調報告

地域の自然環境の保全と利活用をテーマにしたフォーラム「環境コモンズの視点で見直す苫東の風土」(NPO法人苫東環境コモンズなど主催)が16日、苫小牧市サンガーデンで開かれた。3人の専門家の基調報告や講演の要旨を紹介する。

苫東地域は、1方杉を超える大規模な東洋一と

経済、環境的な価値生む空間



自然を守りながら利用させてもらう仕組みもここに入れたらどうか。土地の重層的な利用によって環境を守り、空間の価値

た。開発計画が策定されたのは1971年。72年に推進のための会社が出来たわけです。苫東は1方杉を超過用

マだったわけです。その後いろいろな曲折がありました。98年に苫東が破綻(はたん)しましたが、空間そのものは変

の活用をうまく引き込むことで、苫東の新しい魅力が出てくるのではないかと。苫東が北海道にとっても経済的、環境的な意味で価値を生むのではな

月から会員募集を開始。今年度からやっと活動が始まりました。ミスナラやコナラ林の保全、フットパス(森林散策路)など市民にオープンな形で利活用してもらったり、ヒグマの移動に関する情報収集や各種調査活動を、苫東の空間の中で取り組んでいくイメージです。

「コモンズは、自然を守りながら利用させてもらう仕組み」と話す小磯修一氏

地の約30%が緑地として残されています。世界的にも、工業開発の土地利用に30%もの緑地がある例

わらないわけです。苫東の空間というのを次の世代にどのようにつないでいくか。苫小牧地域の人たちだけではなく、大事なテーマです。

2008年度、北海道開発協会で環境コモンズ研究会がスタートしました。NPO法人苫東環境コモンズ発足のバックアップの位置付けです。すでに苫東地域では、20年以上前から森林愛護の活動があり、遠浅自治会も森林とのかかわりを持つていました。

苫東の中に風倒木などがあり、管理が必要な状況が今あるわけです。放つて置いていいものかどうか。いい意味での森林管理の取り組みが、何らかの形で必要じゃないかと思うのです。

いう工業用地であり、一方で豊かな自然が広がる東環境コモンズという言葉空間でもある。

を高めていく試みが、苫東はありませんでした。日本で初めて環境アセスメントを取り入れたのも苫小牧。いわば環境とどう向き合うかが大きなテ

1方杉を超える苫東の空間には、いろいろな特徴があります。非常に土地利用規制が少なく自由度の多い空間。緑地空間

苫東環境コモンズは今年1月に法人登記し、4

かかっています。

苫東は工場を立地するための土地だが、豊かな

基地と言われている

葉が持つ意味です。

苫東は昔、大規模工業

小磯。いわば環境とどう

向き合うかが大きなテ

まれな「工業用地に緑地3割」

環境コモンスの挑戦

③

苦小牧フォーラムから

三膳時子・NPO法人霧多布湿原トラスト理事長



釧路管内浜中町の霧多原とも呼ばれています。布湿原は3160畝の広湿原保護の活動は24年前大な湿原です。「花の湿原」から始まりました。20

00年にNPO法人となり人と交流したいという気持ちがあり、地主さんに「湿原を買いますので譲ってください」と手紙を出しました。切にしています。ガイドによる湿原の説

増加する霧多布湿原ファン

霧多布湿原のファンは、情報発信や環境教育、明より、地元の漁師さんや酪農家さんが説明して、地場産物を通じた交流などどんどん増えています。ファンは、とても有効です。ファンクラブが北海道、東京、鹿児島、博多にあるなど、全国各地に2800人の会員がいます。会員による活動している人たちがいるんだ。ちょっと行ってみたいよ。そうした誘い方をしてくれて、ツアーという形で訪ねて来てくれるんです。ファンクラブは何をするかと言つと、とにかく、とてもうれしいとい

「ファンの力はとても大きい」と話す三膳時子氏

地元の人との交流を大切に

企業への援助に支えられながらやっています。

環境コモンズの挑戦

④

苦小牧フオーラムから

三膳時子 NPO法人霧多布温原トラスト理事長

霧多布を訪れるファン

クラブツアーの人たちに
対しては、地元のチーズ
と牛乳などを使い、クラ
ムチャウダー的なものを
作っておもてなししま
す。それが一番のごちそ
うになるんです。牧草地
の片隅で、ランチを楽し
みます。

海に行つてウニの漁師
さんから説明を受けた
り、無人島に上陸してウ
ニむき体験とウニ丼を作
つて食べるプログラムも
あり、とてもぜいたくな



ツアーができるんです。

エコツアーで地元産業も紹介

わたしたちが考えてい
るのは、地元の産業も一
緒で紹介したいというこ
と。町の酪農と漁業を紹
介して、初めてエコツア
ーなんじゃないかなと思
います。産業が元気でな
いと、わたしたちのNP
O活動はできないなと思
っています。わたしたち
が間に入り、地元の産業
と、町への来訪者をつな
ぎたいです。

「子供と一緒に」の環境教育目指す

という思いがあつて、地
元の物産を紹介するため
ミュージアムショップを
開いています。子供たち
と一緒に環境教育を目指
して、触れる環境をつ
くりたいという人が多
いです。

開いています。せつかく温原がある町
なのだから、子供たちに
教えていきたいという思
いがあります。霧多布
温原センターの指定管理
者となりました。町の
お母さんたちがおいしい
牛乳やコンブを売りたい
という思いがあります。

「町の産業も紹介した
い」と話す三膳さん
が何枚あるかと植物に触
れるエリアがあつていい
この時期、霧多布温原
されます。

定管理を受けて、自分た
ちの事業が広がり、何よ
り子供たちへの環境教育
がでるんじゃないかな
というので、5年が過
ぎました。300円の売上金で、6
畳分の面積の温原が保全
されます。

2010. 11. 01

環境コモンズの挑戦

⑤

苫小牧フォーラムから

宮本英樹・NPO法人ねおす専務理事

地域力と環境保全をど

うつなぐか、地域の人た

ちの認識をどのように環

境に向けていくかについ

てお話ししたいと思いま

す。わたしは北海道の自

然を生かした新しいこと

をしたいと思い、NPO

法人ねおすに参加しまし

た。その時、父から勸当

を迫られたり、近所の人

から「自然はごにでも

あるのだから、仕事にな

るわけがない」と言われ

ました。

彼らをどう説得しよう

かと考え、なるべく地元



価値を求めめる人に本物提供

に小遣い程度でもお金が
落ちるようなエコツアー
を始めました。それがう
まくいき、今では田舎に

帰ると「いい仕事してる
ね」と言われます。
僕は常に地域振興や環
境保全をイメージしてエ

問題と人々を結び付ける
ための道具として使うの
していくことになる。

エコツアーリズムって、
「エコツアーを通じて情
報、ツアーを通じて情報
発信などができる利点が
もうかるの」と経済系の

の目玉にしようと思し
た。しかし、委員会がで
きて、学識経験者から地
域住民がブナ林をどう使
うかが大事な問題だ」と
言われました。

コツアーを実施していま
す。地域住民が元気にな
り、自分たちで何かを考
えるようになればと考え
ています。

あるからです。
エコツアーの参加者
は、本物を求めるような
人たちです。価値のある
ものを探したい人たちは
ない。

学者に言われますけど、
そういうものじゃない。
環境を大切にするという
心がないと、うまくいか
ない。

僕には違和感がありま
した。町民もいろいろと
意見を言いますけど、ブ
ナ林に行ったことのない
人もいます。その土地を
利用している人が考えれ
ば、適正な土地利用の計
画ができる。利用者によ
る環境管理を目指すよう
になりました。

なぜエコツアーを環境

「環境を大切にする心

がないとエコツアーは

うまくいかない」と話

す宮本さん

地域住民が元気になる活動を

環境コモンズの挑戦

⑥

苦小牧フォーラムから

宮本英樹・NPO法人ねおす専務理事

登別市ネイチャーセン ター「ふおれすと鉱山」 その欲求に応えるよう
 を立ち上げる時、地域住 な運営や設計をすれば、
 民からさまざまな要望が 地域の人たちとつながっ
 寄せられました。自由に て環境保全ができるので
 使わせてほしいとか、お はーと感じています。
 れたが先に使っている、 誰かが偉いのではないな
 とか。要望は裏を返せば、 つなかりを生みやすいと
 コミュニティーを守りた 思っています。地域住民
 い、いろいろな人とコミ 管理者、行政であっても
 ユニケーションを取りた 環境を利用する点では同
 いという考えにも取れま じ利用者なんだという視
 点。自「実現や社会参加 点でない」と、なかなか参
 共通の思いを持っている
 人と仲間になりたいとい
 う欲求がすごく強いよう
 なのです。

「自然を共有するには
 ルール作りが大事」と
 話す宮本さん



共通項で大きな目標を

加しづらと思います。 大事なと考えます。
 自然環境について知ら いろいろな目的で入って
 ない人も多いので、利用 くる方がいますので、共
 者の学習機会を確保す 通の大きな目標を見つけ
 る。自然を当たり前だと する作業は、コーディネー
 思っている人には、大切 ターにとって大切です。
 さを知ってもらえるよう こととしては、過去の成
 にする。そうしたことが 功例が地域内にあるかど
 うか探して、それを共通 掘り下げて共通項を見つ
 項にする。 けるか、NPO同士でも
 みんなで同じ未来を見 同じです。やっているこ
 ることは不可能だけど、 とは違うけど、環境を守
 過去の成功例は何となく っていることは同じ。そ
 共有しているので、あの のような共通項で、大き
 イメージですと言った方 な目標を見つけることが
 が分かりやすいのかなど 大事です。

は劇場で劇を作るよう
 な、ばらばらの人と結び
 付けて一つの何かを作り
 上げるのが大事だと思っ
 ています。

思います。 自然を共有することほ
 こ20年くらい、個性 良いことですけど、どこ
 が大切という教育になっ まで自由で、個人の裁量
 たので、みんな人と違っ が認められるのが問題
 ことを言えるようになって になってきます。コモン
 たが、逆に同じだと言 スの役割ですけど、中心
 えなくなった。どこまで になってルールなどを守
 (おわり)

平等性、学習機会の確保が大事